



(株)亀山電機 本社

- 本社所在地：長崎県長崎市弁天町3-16
- 事業概要：各種制御装置の設計・製作・販売及び保守メンテナンス、ソフトウェア開発、HP制作・保守、建設業、技術人材派遣事業
- 常時使用する従業員：64名
(2026年9月時点)
- 現在の売上高：11億円
(2026年3月期)
- 法人番号：5310001003206
- Web：https://www.kameyama-grp.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
北口 功幸

日本の西の果て長崎から世界へ

亀山電機の目的は、社員と家族の幸せを通して社会に貢献することです。そのためには、利益、品質、最高の技術力、適正な価格、信用信頼、そして企業の継続的な発展が不可欠です。亀山電機は「売上高100億」への挑戦を宣言します。世界水準の技術力を誇るドイツ企業のシーメンス・リタールとの強い連携を核とした高度なソリューション提供と、これまで着実に実践してきたBSC（バランススコアカード）による戦略的な経営管理を一層深化させ、財務、顧客、業務プロセス、人材・教育を高次元で循環させてまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

年平均成長率（CAGR）約27.50%のペースで持続的な成長を実現する計画を立て、2036年に売上高100億円の達成を目指します。この高成長計画を達成するため、2026年より新たに開始した建設業の軌道化を図るとともに、さらなるスケールを図るための戦略的M&Aを検討・実行します。

課題

- 1.人材の採用・確保および育成
- 2.建設業における受注実績の獲得
- 3.M&A戦略の確立・実行および買収後の事業統合の体制構築
- 4.生産性向上および顧客基盤の強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 1.既存事業の深耕に加え、マーケティングサイトの定期改修を実施。
- 2.ドイツ企業のシーメンス・リタールとの連携を強化し、顧客基盤の拡大とNPS（顧客ロイヤルティを測る指標）向上を図る。
- 3.建設業への本格参入とM&Aを実行し、収益の柱を多角化する。
- 4.社内システム・基幹システムの売上額に応じた対応
- 5.企業型DCや各種手当等、福利厚生充実により採用を強化する。

実施体制

- 1.マーケティングサイトの年次更新を通じて問い合わせの獲得を強化し、既存事業の確実な成長を実現する。
- 2.シーメンス・リタールの新製品による、物販事業の拡大を図る。
- 3.建設業に関しては、電気工事業に電気通信業を追加し、官公庁の入札案件での拡大を図る。また、M&Aに関しては、コンサルとの協業で業種を明確にして実施する。
- 4.新システムの導入
- 5.新卒採用と教育の充実による人材の底上げを実施することで、売上100億円に対応できる体制とする。

売上・売上原価・売上総利益・生産性 推移

売上・売上原価・売上総利益

